

千葉県企業経営動向調査 (2022年4～6月期)

概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業、以下同じ）は、2期ぶりに改善した（ただし水準は2期連続で「悪化」超）。製造業、非製造業ともに改善した。先行き（22年7～9月期）BSIは、悪化する見込み。
2. 売上BSIは3期ぶりに改善し、水準も5期連続で「増加」超となった。製造業、非製造業ともに改善した。先行きBSIは、改善する見込み。
3. 収益BSIは、4期連続で「悪化」超となったが、水準は4期ぶりに改善した。製造業は悪化した、非製造業は改善した。先行きBSIは、悪化する見込み。
4. 販売価格BSIは3期連続で上昇し、水準は、91年1～3月期<21.2>に次ぐ高さとなった。先行きBSIは、上昇する見込み。
5. 仕入価格BSIは8期連続で悪化（上昇）し、水準は、同項目の調査を開始した06年7～9月期以降で最高水準となった。先行きBSIは、小幅悪化する見込み。
6. 資金繰りBSIは横ばいで、水準は3期連続で「苦」超となった。先行きBSIは、悪化する見込み。
7. 22年度設備投資実績額（全産業）は、21年度実績額を69.7%上回った。期初計画との比較では、製造業（ $\Delta 0.4\%$ ）、非製造業（ $\Delta 3.0\%$ ）ともに小幅減額修正された。
8. 雇用BSIは4期ぶりに低下し、水準は37期（9年超）連続で「不足」超となった。先行きBSIは、「不足」超が続く見込み。
9. 経営上の問題点は、「原材料価格高騰」を挙げる先が大幅に増加し、同項目として過去最高を更新した。

千葉県経済センター

(公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

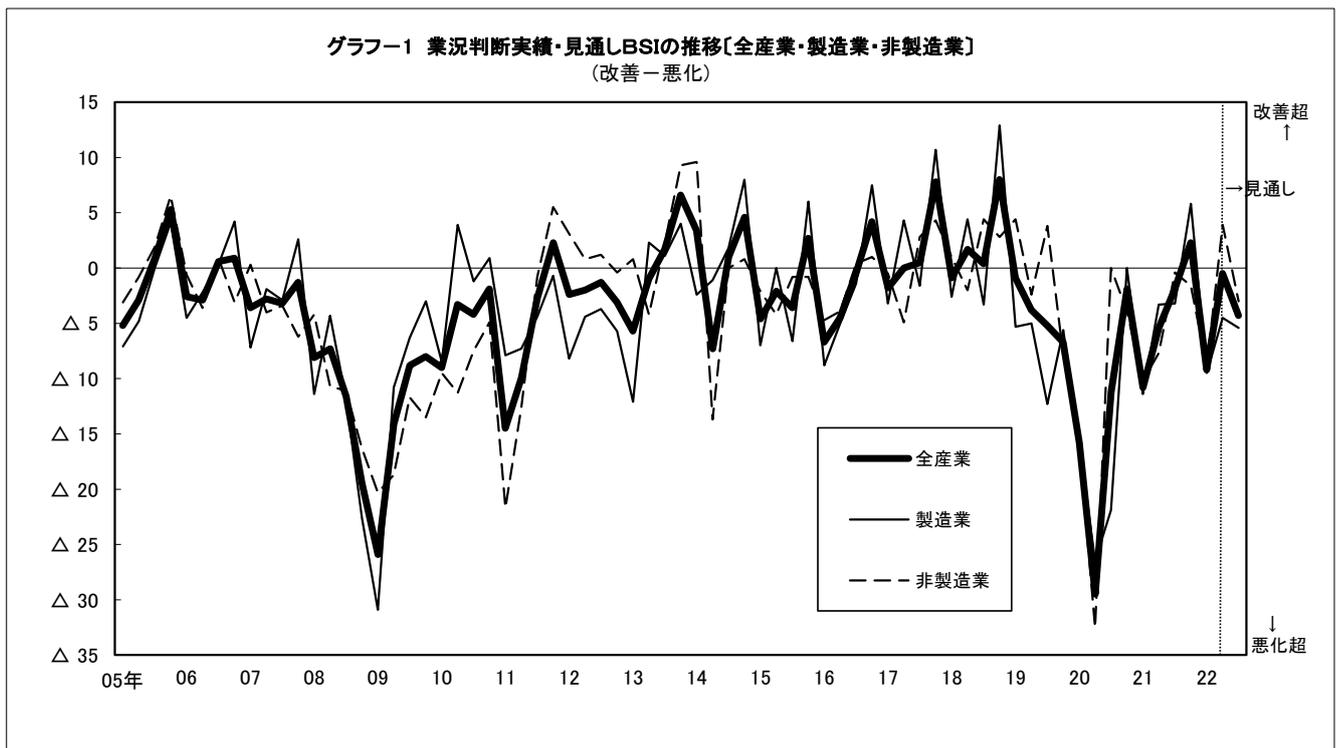
22年4～6月期の県内企業の業況判断BSI（全産業）は、△0.5（前回<22年1～3月期>比+8.7改善）と2期ぶりに改善した（水準は2期連続で「悪化」超）。製造業は△4.5（同+5.0改善）、非製造業は3.9（同+12.8改善）とともに改善した。

- 製造業では、大企業、中小企業ともに改善した。業種別には、輸送用機械、窯業・土石などは悪化したが、鉄鋼・非鉄金属、食料品などは改善した。
- 非製造業では、大企業、中小企業ともに改善した。業種別には、建設、小売は悪化したが、ホテル・旅館、運輸・倉庫などは改善した。

先行き（22年7～9月期）の業況判断BSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実績						見通し	
	21年		22年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
全産業	△ 1.9	2.3	△ 9.2	△ 0.5	8.7	△ 4.3	△ 3.8	
製造業	△ 3.2	5.8	△ 9.5	△ 4.5	5.0	△ 5.4	△ 0.9	
大企業	10.4	△ 4.0	△ 7.9	7.9	15.8	△ 2.7	△ 10.6	
中小企業	△ 6.9	8.9	△ 9.9	△ 7.1	2.8	△ 6.0	1.1	
非製造業	△ 0.4	△ 1.6	△ 8.9	3.9	12.8	△ 3.0	△ 6.9	
大企業	6.6	△ 3.6	△ 9.6	5.5	15.1	0.9	△ 4.6	
中小企業	△ 10.8	1.4	△ 7.8	2.1	9.9	△ 7.3	△ 9.4	

	実績						見通し	
	21年		22年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
食料品	△ 9.1	9.1	△ 15.0	4.2	19.2	△ 14.6	△ 18.8	
石油・化学	△ 13.7	△ 12.5	△ 15.0	△ 11.1	3.9	11.1	22.2	
プラスチック	8.3	7.2	△ 12.5	△ 21.4	△ 8.9	△ 14.3	7.1	
窯業・土石	5.0	18.8	△ 6.3	△ 18.2	△ 11.9	△ 13.7	4.5	
鉄鋼・非鉄金属	△ 4.6	13.7	△ 30.0	△ 5.0	25.0	△ 20.0	△ 15.0	
金属製品	3.6	3.9	4.2	3.6	△ 0.6	△ 7.2	△ 10.8	
一般・精密機械	5.6	△ 5.6	△ 6.3	△ 11.1	△ 4.8	△ 5.6	5.5	
電気機械	12.5	25.0	10.0	21.4	11.4	28.6	7.2	
輸送用機械	△ 16.7	△ 22.3	0.0	△ 16.7	△ 16.7	0.0	16.7	
その他製造	△ 9.1	16.7	△ 10.0	△ 4.6	5.4	4.6	9.2	
建設	0.0	△ 3.4	3.3	△ 11.6	△ 14.9	7.7	19.3	
運輸・倉庫	△ 4.6	0.0	△ 21.5	9.1	30.6	△ 9.1	△ 18.2	
卸売	△ 13.9	3.4	△ 13.7	2.7	16.4	△ 10.5	△ 13.2	
小売	△ 3.4	△ 23.3	△ 3.6	△ 13.4	△ 9.8	△ 7.2	6.2	
ホテル・旅館	10.0	15.0	△ 27.8	38.9	66.7	11.1	△ 27.8	
サービス	6.3	1.7	△ 7.2	7.0	14.2	△ 2.8	△ 9.8	



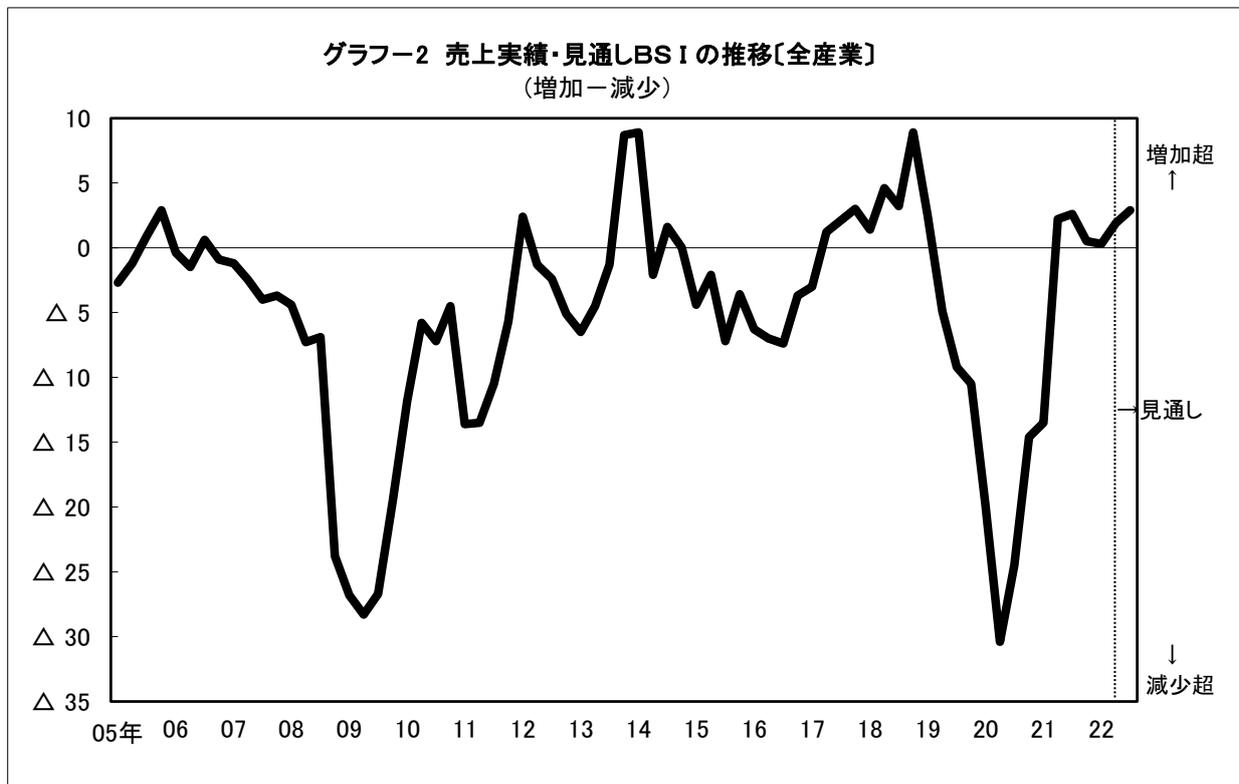
2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

売上BSI（全産業）は1.9（前回比+1.6改善）と3期ぶりに改善し、水準も5期連続で「増加」超となった。製造業は1.8（同+0.2改善）、非製造業は1.9（同+3.1改善）とともに改善した。業種別には、プラスチック、輸送用機械などは悪化したが、ホテル・旅館、石油・化学などは改善した。

先行きの売上BSI（全産業）は、改善する見込み。

	実績						見通し	
	21年		22年				7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比			
全産業	2.6	0.5	0.3	1.9	1.6	2.9	1.0	
製造業	5.9	5.3	1.6	1.8	0.2	3.2	1.4	
大企業	25.0	6.0	2.6	7.9	5.3	2.6	△ 5.3	
中小企業	0.5	5.1	1.3	0.6	△ 0.7	3.3	2.7	
非製造業	△ 0.9	△ 5.0	△ 1.2	1.9	3.1	2.5	0.6	
大企業	9.2	△ 3.7	0.0	7.3	7.3	4.8	△ 2.5	
中小企業	△ 15.5	△ 7.0	△ 3.1	△ 4.1	△ 1.0	0.0	4.1	

	実績						見通し	
	21年		22年				7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比			
食料品	△ 2.3	2.3	△ 7.5	4.2	11.7	4.2	0.0	
石油・化学	0.0	6.3	△ 15.0	5.6	20.6	11.1	5.5	
プラスチック	16.7	7.1	25.0	△ 14.3	△ 39.3	△ 14.3	0.0	
窯業・土石	5.0	18.8	12.5	0.0	△ 12.5	△ 9.1	△ 9.1	
鉄鋼・非鉄金属	9.1	0.0	5.0	15.0	10.0	11.2	△ 3.8	
金属製品	10.8	11.6	8.4	7.2	△ 1.2	3.6	△ 3.6	
一般・精密機械	5.6	△ 5.6	△ 12.5	△ 5.6	6.9	△ 11.1	△ 5.5	
電気機械	12.5	18.8	30.0	7.1	△ 22.9	21.4	14.3	
輸送用機械	11.2	△ 5.6	6.3	△ 27.8	△ 34.1	△ 5.6	22.2	
その他製造	4.6	5.6	0.0	13.6	13.6	18.2	4.6	
建設	0.0	△ 10.7	6.7	△ 23.1	△ 29.8	0.0	23.1	
運輸・倉庫	4.6	6.3	△ 7.2	4.6	11.8	10.0	5.4	
卸売	△ 14.7	3.6	△ 9.1	△ 2.7	6.4	△ 13.9	△ 11.2	
小売	△ 13.4	△ 26.7	△ 3.6	△ 11.8	△ 8.2	△ 6.3	5.5	
ホテル・旅館	5.0	0.0	11.2	43.8	32.6	37.5	△ 6.3	
サービス	7.9	0.0	△ 3.6	9.7	13.3	5.6	△ 4.1	



3. 生産・操業度・受注・在庫BSI

(1) 生産実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

生産BSI (製造業) は10.4 (前环比+11.0改善) と2期ぶりに改善し、水準も2期ぶりに「増加」超となった。規模別には、中小企業は△1.9 (同△2.7悪化) と悪化したが、大企業は23.1 (同+28.7改善) と改善した。業種別には、プラスチック、窯業・土石などは悪化したが、石油・化学、鉄鋼・非鉄金属などは改善した。

先行きの生産BSI (製造業) は、悪化する見込み。

	実績					見通し	
	21年		22年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前环比		
製造業	3.1	6.3	△ 0.6	10.4	11.0	4.1	△ 6.3
大企業	19.6	△ 2.1	△ 5.6	23.1	28.7	26.4	3.3
中小企業	△ 2.0	9.1	0.8	△ 1.9	△ 2.7	△ 0.6	1.3

	実績					見通し	
	21年		22年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前环比		
食料品	△ 2.4	△ 2.4	△ 5.3	△ 2.2	3.1	△ 2.2	0.0
石油・化学	0.0	0.0	△ 20.0	5.6	25.6	5.6	0.0
プラスチック	8.3	14.3	12.5	△ 14.3	△ 26.8	0.0	14.3
窯業・土石	0.0	25.0	25.0	0.0	△ 25.0	△ 5.6	△ 5.6
鉄鋼・非鉄金属	△ 5.6	15.0	△ 11.2	11.1	22.3	0.0	△ 11.1
金属製品	7.7	12.5	9.1	3.9	△ 5.2	△ 3.9	△ 7.8
一般・精密機械	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
電気機械	12.5	18.8	10.0	7.1	△ 2.9	21.4	14.3
輸送用機械	14.3	△ 12.5	△ 6.3	△ 22.2	△ 15.9	△ 16.7	5.5
その他製造	0.0	6.3	5.6	5.0	△ 0.6	0.0	△ 5.0

(2) 操業度実績・見通しBSI (グラフ—3)

操業度BSI (製造業) は5.2 (前环比+6.3改善) と2期ぶりに改善し、水準も2期ぶりに「上昇」超となった。規模別には、中小企業は△1.9 (同△1.2悪化) と悪化したが、大企業は13.6 (同+16.4改善) と改善した。業種別には、プラスチック、窯業・土石などは悪化したが、石油・化学、鉄鋼・非鉄金属などは改善した。

先行きの操業度BSI (製造業) は、悪化する見込み。

	実績					見通し	
	21年		22年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前环比		
製造業	3.1	4.2	△ 1.1	5.2	6.3	2.7	△ 2.5
大企業	19.6	0.0	△ 2.8	13.6	16.4	18.4	4.8
中小企業	△ 2.0	5.5	△ 0.7	△ 1.9	△ 1.2	△ 0.6	1.3

	実績					見通し	
	21年		22年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前环比		
食料品	△ 4.8	△ 4.6	△ 7.9	△ 6.6	1.3	△ 2.2	4.4
石油・化学	5.0	6.3	△ 20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
プラスチック	0.0	7.1	12.5	△ 21.5	△ 34.0	△ 7.2	14.3
窯業・土石	△ 6.3	16.7	33.4	0.0	△ 33.4	0.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	△ 11.2	10.0	△ 5.6	11.1	16.7	△ 5.6	△ 16.7
金属製品	7.7	8.3	9.1	0.0	△ 9.1	△ 3.9	△ 3.9
一般・精密機械	12.5	0.0	0.0	△ 6.3	△ 6.3	6.3	12.6
電気機械	12.5	12.5	0.0	7.1	7.1	14.3	7.2
輸送用機械	21.5	△ 12.5	6.3	△ 22.2	△ 28.5	△ 16.7	5.5
その他製造	5.6	12.5	△ 11.1	11.1	22.2	5.6	△ 5.5

(3) 受注実績・見通しBSI (グラフー3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は△4.7 (前回比△1.3悪化) と2期連続で悪化し、水準も2期連続で「減少」超となった。製造業の規模別には、中小企業は△2.9 (同+2.0改善) と改善したが、大企業は3.0 (同±0.0) と横ばいだった。業種別には、石油・化学、鉄鋼・非鉄金属などは改善したが、建設、プラスチックなどは悪化した。

先行きの受注BSI (製造業、建設業) は、改善する見込み。

	実績					見通し	
	21年		22年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比		
製造業+建設業	△ 1.3	3.1	△ 3.4	△ 4.7	△ 1.3	△ 1.7	3.0
製造業	1.5	6.6	△ 3.4	△ 1.9	1.5	△ 1.4	0.5
大企業	18.2	△ 2.2	3.0	3.0	0.0	3.0	0.0
中小企業	△ 3.2	9.4	△ 4.9	△ 2.9	2.0	△ 2.3	0.6

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

	実績					見通し	
	21年		22年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比		
食料品	△ 5.0	0.0	△ 8.4	△ 6.9	1.5	△ 4.6	2.3
石油・化学	△ 15.0	0.0	△ 20.0	△ 5.6	14.4	0.0	5.6
プラスチック	0.0	14.3	12.5	△ 7.2	△ 19.7	△ 7.2	0.0
窯業・土石	0.0	18.8	12.5	4.6	△ 7.9	0.0	△ 4.6
鉄鋼・非鉄金属	△ 5.6	10.0	△ 11.2	0.0	11.2	△ 11.1	△ 11.1
金属製品	7.7	12.5	4.6	0.0	△ 4.6	△ 3.9	△ 3.9
一般・精密機械	5.6	0.0	△ 6.3	0.0	6.3	11.1	11.1
電気機械	25.0	12.5	10.0	7.1	△ 2.9	21.4	14.3
輸送用機械	12.5	△ 6.3	△ 6.3	△ 11.1	△ 4.8	△ 11.1	0.0
その他製造	0.0	14.3	0.0	5.6	5.6	0.0	△ 5.6
建設	△ 18.8	△ 20.0	△ 3.4	△ 26.9	△ 23.5	△ 3.9	23.0

(4) 在庫実績・見通しBSI (グラフー3)

在庫BSI (全産業) は△1.3 (前回比+2.2緩和) と2期連続で緩和し、水準は6期連続で「不足」超となった。製造業は0.0 (同+1.1緩和) と緩和し、水準は14年1~3月期以来の「過不足なし」となった。非製造業は△2.9 (同+4.2緩和) と緩和し、水準は6期連続で「不足」超となった。業種別には、小売、建設などは「不足」超、食料品、石油・化学などは「過不足なし」、一般・精密機械、電気機械などは「過大」超であった。

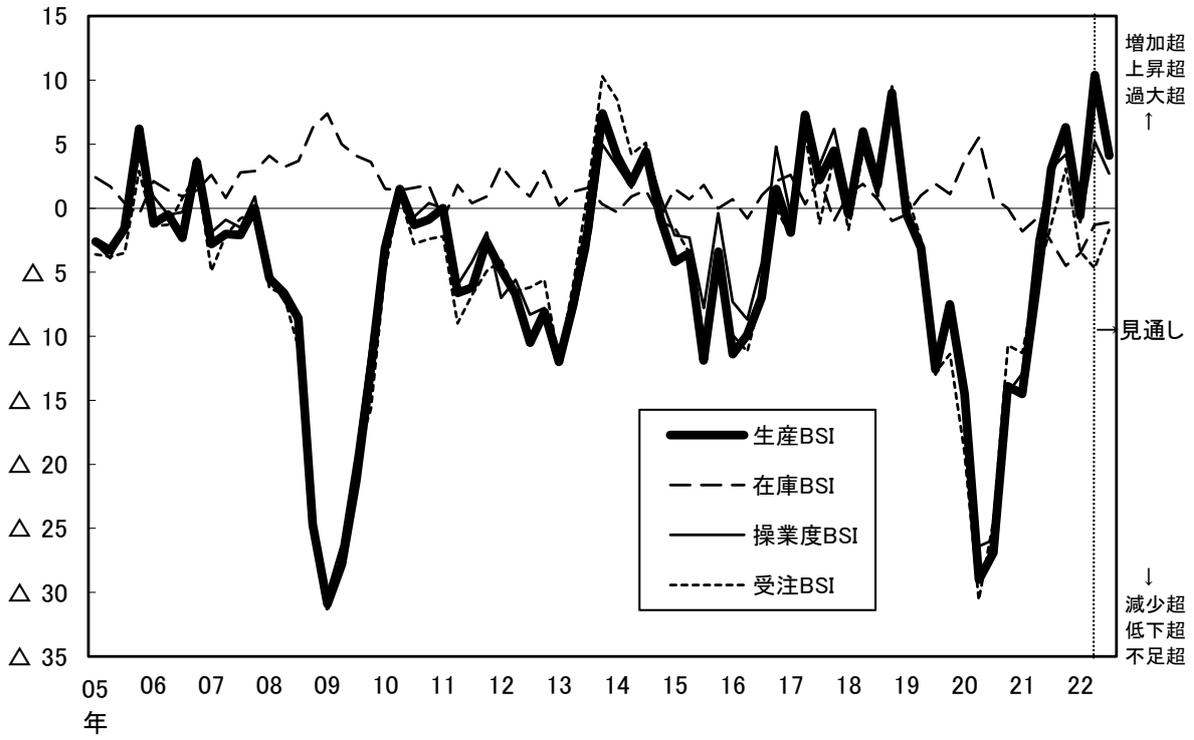
先行きの在庫BSI (全産業) は、「不足」超が小幅緩和する見込み。

	実績					見通し	
	21年		22年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比		
全産業	△ 2.6	△ 4.5	△ 3.5	△ 1.3	2.2	△ 1.1	0.2
製造業	△ 2.8	△ 2.5	△ 1.1	0.0	1.1	0.9	0.9
大企業	△ 6.3	△ 4.0	2.6	0.0	△ 2.6	2.6	2.6
中小企業	△ 1.8	△ 1.9	△ 2.0	0.0	2.0	0.6	0.6
非製造業	△ 2.5	△ 7.4	△ 7.1	△ 2.9	4.2	△ 3.6	△ 0.7
大企業	△ 6.0	△ 8.3	△ 11.3	△ 7.4	3.9	△ 6.8	0.6
中小企業	3.1	△ 5.6	0.0	2.5	2.5	0.0	△ 2.5

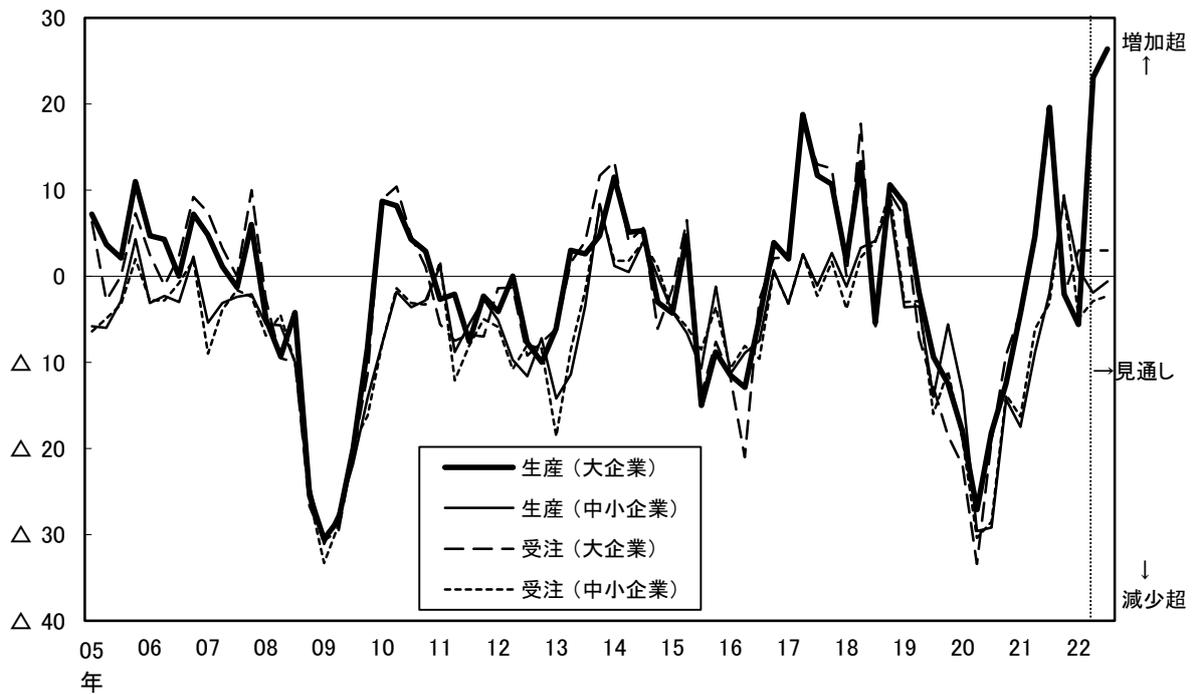
(注) BSI が大きいと在庫過大であることを表す

	実績					見通し	
	21年		22年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比		
食料品	0.0	△ 4.6	△ 5.0	0.0	5.0	0.0	0.0
石油・化学	△ 4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
プラスチック	0.0	7.2	12.5	△ 7.2	△ 19.7	0.0	7.2
窯業・土石	5.6	△ 6.3	△ 6.3	0.0	6.3	△ 4.6	△ 4.6
鉄鋼・非鉄金属	0.0	△ 4.6	△ 5.0	0.0	5.0	0.0	0.0
金属製品	0.0	0.0	4.2	0.0	△ 4.2	3.6	3.6
一般・精密機械	△ 11.1	0.0	6.3	16.7	10.4	16.7	0.0
電気機械	△ 18.8	0.0	0.0	7.2	7.2	7.2	0.0
輸送用機械	0.0	△ 6.3	0.0	△ 6.3	△ 6.3	△ 6.3	0.0
その他製造	△ 4.6	△ 5.6	△ 5.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 5.0	5.0
建設	△ 3.9	△ 16.7	△ 10.0	△ 9.1	0.9	△ 4.6	4.5
運輸・倉庫	0.0	△ 10.0	△ 12.5	△ 8.4	4.1	0.0	8.4
卸売	0.0	0.0	△ 5.0	2.8	7.8	0.0	△ 2.8
小売	△ 17.9	△ 13.3	△ 7.2	△ 11.8	△ 4.6	△ 16.7	△ 4.9
ホテル・旅館	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス	2.1	△ 6.3	△ 7.5	1.8	9.3	0.0	△ 1.8

グラフ-3 生産[製造業]・操業度[製造業]・受注[製造業及び建設業]・在庫[全産業]BSIの推移
 (増加-減少) (上昇-低下) (増加-減少) (過大-不足)



グラフ-4 規模別生産・受注BSIの推移(製造業)
 (増加-減少)



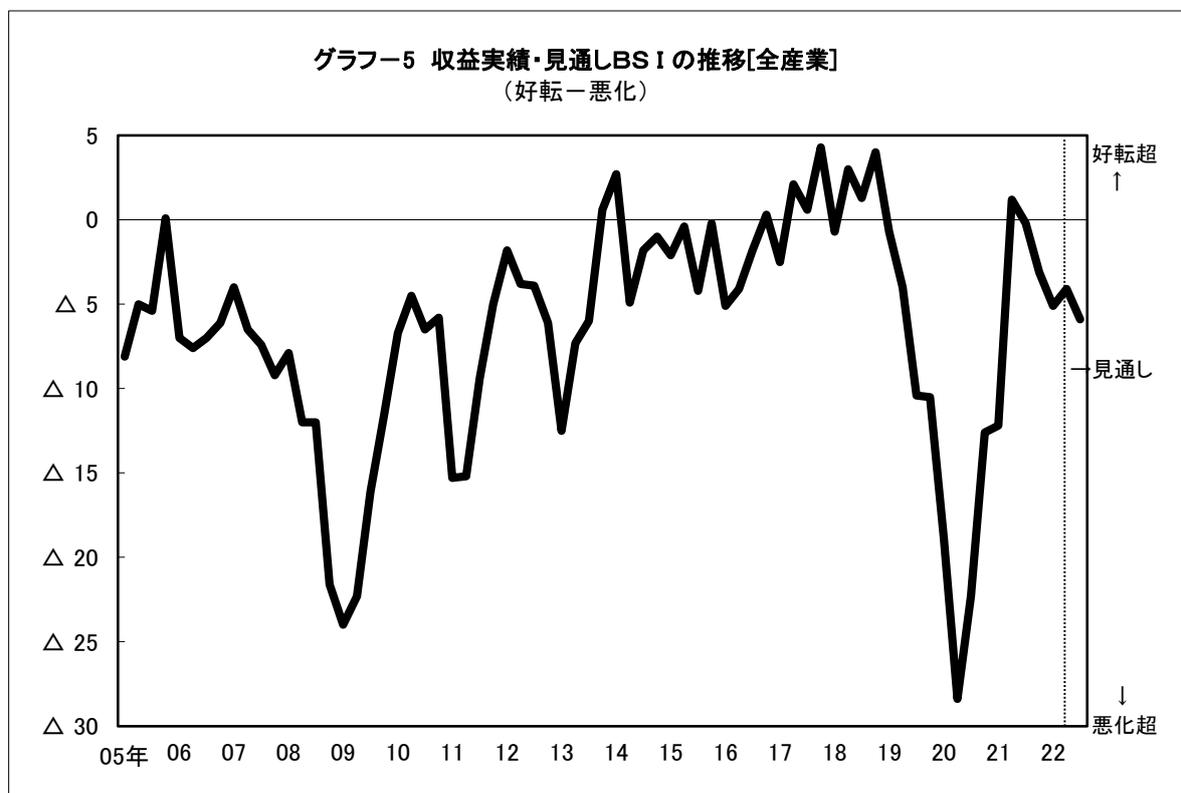
4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

収益BSI（全産業）は△4.1（前环比+1.0改善）と4期連続で「悪化」超となったが、水準は4期ぶりに改善した。製造業は△6.4（同△1.1悪化）と悪化した。非製造業は△1.5（同+3.3改善）と改善した。業種別には、製造業では、プラスチック、輸送用機械などは悪化した。石油・化学、一般・精密機械などは改善した。非製造業では、建設、小売は悪化した。ホテル・旅館、卸売などは改善した。

先行きの収益BSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実 績					見 通 し	
	21年		22年			7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前环比		
全産業	△ 0.2	△ 3.1	△ 5.1	△ 4.1	1.0	△ 5.9	△ 1.8
製造業	1.0	0.0	△ 5.3	△ 6.4	△ 1.1	△ 7.8	△ 1.4
大企業	17.4	△ 12.0	△ 7.9	△ 5.3	2.6	△ 5.3	0.0
中小企業	△ 3.6	3.8	△ 4.6	△ 6.6	△ 2.0	△ 8.4	△ 1.8
非製造業	△ 1.5	△ 6.7	△ 4.8	△ 1.5	3.3	△ 3.6	△ 2.1
大企業	6.8	△ 4.6	△ 2.9	4.7	7.6	0.0	△ 4.7
中小企業	△ 13.4	△ 10.0	△ 7.8	△ 8.6	△ 0.8	△ 7.7	0.9

	実 績					見 通 し	
	21年		22年			7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前环比		
食 料 品	△ 6.9	△ 9.1	△ 15.0	△ 6.3	8.7	△ 10.4	△ 4.1
石油・化学	0.0	△ 12.5	△ 20.0	0.0	20.0	11.1	11.1
プラスチック	8.4	14.3	25.0	△ 14.3	△ 39.3	△ 21.4	△ 7.1
窯業・土石	0.0	0.0	6.3	△ 13.7	△ 20.0	△ 18.2	△ 4.5
鉄鋼・非鉄金属	△ 4.6	18.2	0.0	5.0	5.0	△ 15.0	△ 20.0
金属製品	7.2	11.6	8.4	△ 3.6	△ 12.0	△ 17.9	△ 14.3
一般・精密機械	6.3	△ 11.1	△ 18.8	△ 5.6	13.2	0.0	5.6
電気機械	12.5	12.5	△ 10.0	0.0	10.0	14.3	14.3
輸送用機械	0.0	△ 16.7	△ 6.3	△ 31.3	△ 25.0	△ 7.2	24.1
その他製造	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建 設	3.0	△ 13.4	3.4	△ 25.0	△ 28.4	△ 8.3	16.7
運輸・倉庫	0.0	0.0	△ 14.3	0.0	14.3	0.0	0.0
卸 売	△ 17.7	0.0	△ 22.8	△ 8.3	14.5	△ 21.9	△ 13.6
小 売	△ 7.7	△ 26.7	△ 7.2	△ 17.7	△ 10.5	△ 18.8	△ 1.1
ホテル・旅館	5.0	△ 5.0	11.1	37.5	26.4	25.0	△ 12.5
サ ー ビ ス	4.7	1.8	△ 3.7	8.6	12.3	5.8	△ 2.8



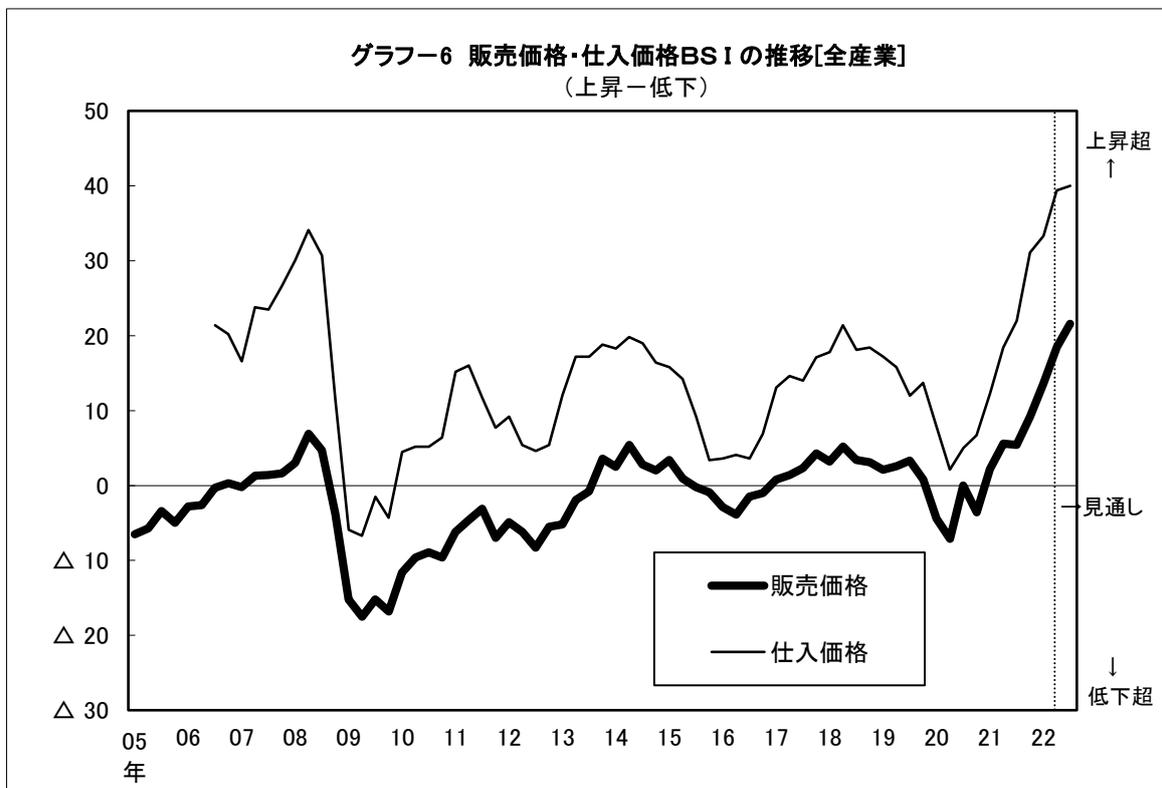
5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

販売価格BSI（全産業）は18.5（前回比+4.9上昇）と3期連続で上昇し、水準は6期連続で「上昇」超となり、1991年1～3月期<21.2>に次ぐ約31年ぶりの高水準となった。製造業は18.7（同+1.8上昇）、非製造業は18.4（同+9.0上昇）とともに上昇した。業種別には、一般・精密機械、輸送用機械などは低下したが、ホテル・旅館、石油・化学などは上昇した。

先行きの販売価格BSI（全産業）は、上昇する見込み。

	実績					見通し	
	21年		22年			7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比		
全産業	5.4	9.2	13.6	18.5	4.9	21.6	3.1
製造業	7.2	8.7	16.9	18.7	1.8	24.1	5.4
大企業	10.4	10.0	21.1	21.1	0.0	23.7	2.6
中小企業	6.3	8.2	15.8	18.2	2.4	24.2	6.0
非製造業	3.3	9.9	9.4	18.4	9.0	18.6	0.2
大企業	8.1	12.8	13.5	16.4	2.9	15.7	△ 0.7
中小企業	△ 4.3	5.0	1.9	21.0	19.1	22.1	1.1

	実績					見通し	
	21年		22年			7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比		
食料品	4.6	6.9	15.0	18.8	3.8	22.9	4.1
石油・化学	9.1	12.5	15.0	33.4	18.4	33.4	0.0
プラスチック	8.4	14.3	25.0	28.6	3.6	42.9	14.3
窯業・土石	10.0	0.0	25.0	22.8	△ 2.2	27.3	4.5
鉄鋼・非鉄金属	22.8	27.3	25.0	25.0	0.0	30.0	5.0
金属製品	10.7	11.6	8.4	17.9	9.5	21.5	3.6
一般・精密機械	5.6	0.0	18.8	11.1	△ 7.7	16.7	5.6
電気機械	0.0	0.0	20.0	14.3	△ 5.7	14.3	0.0
輸送用機械	5.6	△ 5.6	12.5	6.3	△ 6.2	6.3	0.0
その他製造	△ 4.6	16.7	15.0	9.1	△ 5.9	27.3	18.2
建設	7.2	0.0	4.2	20.0	15.8	20.0	0.0
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	12.5	6.2
卸売	3.0	16.7	13.7	29.0	15.3	25.0	△ 4.0
小売	6.7	16.7	25.0	20.6	△ 4.4	20.6	0.0
ホテル・旅館	△ 5.0	6.3	0.0	18.8	18.8	25.0	6.2
サービス	3.6	9.3	5.8	13.7	7.9	13.7	0.0



6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI（全産業）は39.4（前回比+6.1悪化）と8期連続で悪化し、「上昇」超の水準は、同項目の調査を開始した06年7～9月期以降で最高水準となった。製造業は43.2（同+8.4悪化）、非製造業は35.1（同+3.7悪化）とともに悪化した。業種別には、一般・精密機械、小売は改善したが、電気機械、石油・化学など、多くの業種で悪化した。

先行きの仕入価格BSI（全産業）は、小幅悪化する見込み。

	実績						見通し	
	21年		22年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
全産業	22.0	31.1	33.3	39.4	6.1	40.0	0.6	
製造業	26.6	33.2	34.8	43.2	8.4	43.6	0.4	
大企業	27.1	32.0	36.9	42.1	5.2	44.8	2.7	
中小企業	26.5	33.6	34.2	43.4	9.2	43.4	0.0	
非製造業	16.5	28.3	31.4	35.1	3.7	36.0	0.9	
大企業	17.0	29.4	31.7	29.8	△1.9	31.4	1.6	
中小企業	15.8	26.6	31.1	41.1	10.0	41.1	0.0	

（注）仕入価格BSI = 上昇-低下

	実績						見通し	
	21年		22年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
食料品	20.5	31.8	37.5	41.7	4.2	41.3	△0.4	
石油・化学	22.8	18.8	25.0	38.9	13.9	38.9	0.0	
プラスチック	25.0	42.9	37.5	50.0	12.5	42.9	△7.1	
窯業・土石	25.0	31.3	37.5	40.9	3.4	45.5	4.6	
鉄鋼・非鉄金属	45.5	45.5	40.0	40.0	0.0	40.0	0.0	
金属製品	32.2	42.3	41.7	46.5	4.8	50.0	3.5	
一般・精密機械	16.7	44.5	50.0	44.5	△5.5	50.0	5.5	
電気機械	31.3	25.0	30.0	50.0	20.0	50.0	0.0	
輸送用機械	27.8	16.7	18.8	31.3	12.5	25.0	△6.3	
その他製造	22.8	27.8	25.0	50.0	25.0	50.0	0.0	
建設	26.7	37.5	39.3	41.7	2.4	41.7	0.0	
運輸・倉庫	12.5	16.7	20.0	31.3	11.3	31.3	0.0	
卸売	19.5	30.0	36.4	42.1	5.7	41.7	△0.4	
小売	13.3	23.4	28.6	26.5	△2.1	29.4	2.9	
ホテル・旅館	10.0	43.8	37.5	50.0	12.5	50.0	0.0	
サービス	14.3	24.1	26.9	30.3	3.4	31.8	1.5	

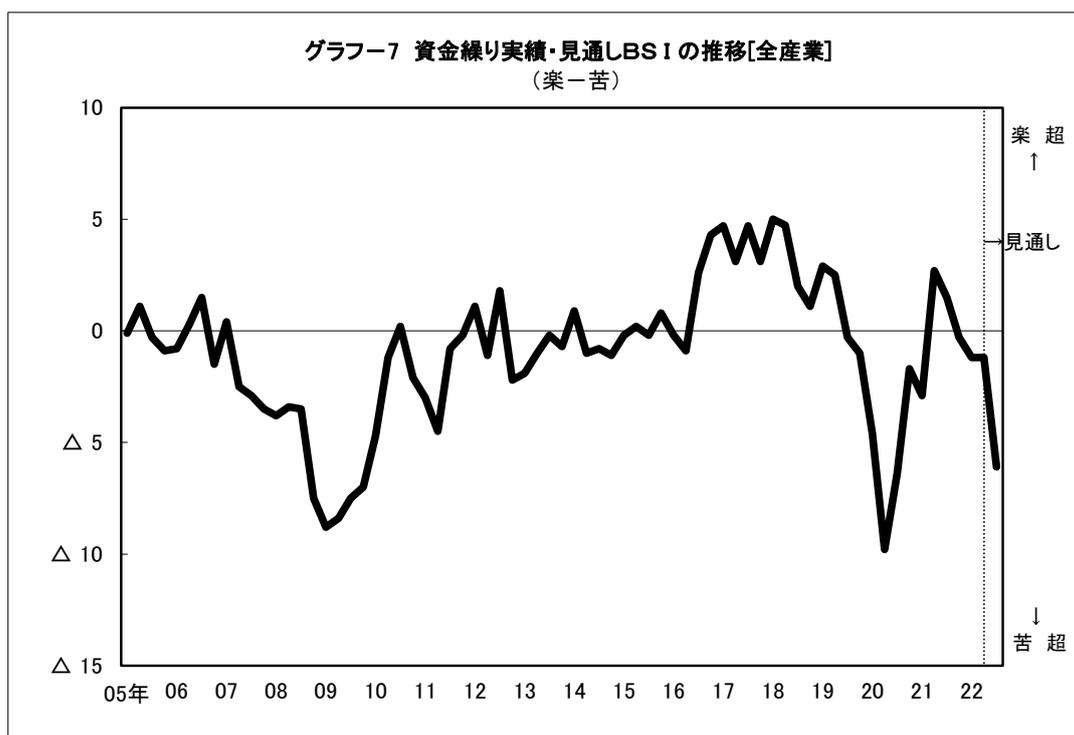
7. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は△1.2（前回比±0.0）と横ばいで、水準は3期連続で「苦」超となった。非製造業は0.0（同+1.3改善）と改善したが、製造業は△2.3（同△1.2悪化）と悪化した。業種別には、鉄鋼・非鉄金属、小売などは改善したが、プラスチック、窯業・土石などは悪化した。

先行きの資金繰りBSI（全産業）は、悪化する見込み。

	実績						見通し	
	21年		22年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
全産業	1.5	△0.3	△1.2	△1.2	0.0	△6.1	△4.9	
製造業	2.4	△2.4	△1.1	△2.3	△1.2	△6.9	△4.6	
大企業	4.6	△6.0	0.0	0.0	0.0	△2.6	△2.6	
中小企業	1.8	△1.3	△1.4	△2.8	△1.4	△7.8	△5.0	
非製造業	0.6	2.3	△1.3	0.0	1.3	△5.1	△5.1	
大企業	5.3	5.8	△1.0	2.9	3.9	△4.9	△7.8	
中小企業	△6.1	△2.9	△1.6	△3.2	△1.6	△5.4	△2.2	

	実績						見通し	
	21年		22年				7～9月	実績比
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回比			
食料品	△6.9	△11.4	△10.0	△12.5	△2.5	△12.5	0.0	
石油・化学	5.0	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	
プラスチック	0.0	△21.5	12.5	△14.3	△26.8	△7.2	7.1	
窯業・土石	5.6	0.0	6.3	△9.1	△15.4	△4.6	4.5	
鉄鋼・非鉄金属	5.0	4.6	△5.0	10.0	15.0	0.0	△10.0	
金属製品	0.0	3.9	△8.4	△3.6	4.8	△10.7	△7.1	
一般・精密機械	5.6	0.0	6.3	5.6	△0.7	△11.1	△16.7	
電気機械	0.0	0.0	10.0	0.0	△10.0	△14.3	△14.3	
輸送用機械	18.8	△6.3	△7.2	△6.3	0.9	△7.2	△0.9	
その他製造	4.6	11.1	10.0	9.1	△0.9	△4.6	△13.7	
建設	6.7	8.4	10.7	0.0	△10.7	0.0	0.0	
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
卸売	0.0	0.0	△4.6	△5.3	△0.7	△11.1	△5.8	
小売	0.0	△6.7	△7.2	5.9	13.1	△6.3	△12.2	
ホテル・旅館	△20.0	△10.0	△11.1	△12.5	△1.4	△12.5	0.0	
サービス	5.2	11.1	0.0	3.0	3.0	△3.1	△6.1	



8. 設備投資動向 (2021年度実績額、2022年度計画額)

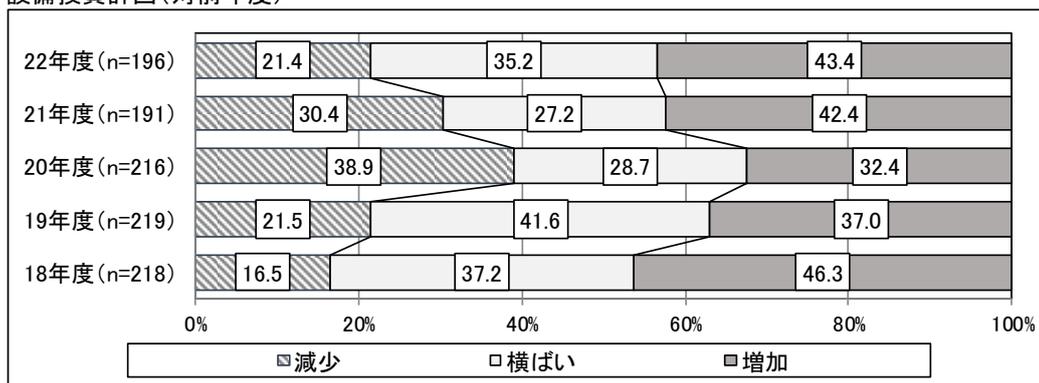
22年度設備投資実績額(全産業：6月末時点修正計画額)は、21年度実績額を69.7%上回った。製造業(同+191.6%)、非製造業(同+0.4%)ともに上回った。期初計画比(全産業)では、△1.4%の減額修正となった。製造業(△0.4%)、非製造業(△3.0%)ともに減額修正された。

設備投資動向(2021年度実績額、2022年度計画額) (単位: 億円、%)

	21年度 実績額	22年度期初計画額		22年度6月末時点修正計画額		
			21年度比		21年度比	期初計画比
全産業	305.7	526.0	72.0	518.7	69.7	△ 1.4
製造業	110.7	324.1	192.7	322.9	191.6	△ 0.4
大企業	77.0	278.6	261.7	279.1	262.4	0.2
中小企業	33.7	45.6	35.2	43.7	29.8	△ 4.0
非製造業	195.0	201.8	3.5	195.8	0.4	△ 3.0

設備投資動向の集計値は、製造業大企業を中心に振れが大きくなっているが、企業の投資マインドを示す増減企業割合でみると、22年度の「増加」先割合(対前年度)は43.4%と2年連続で上昇し、全体として前向きな姿勢が窺われる。

設備投資計画(対前年度)



9. 雇用実績・見通しBSI（グラフー8）

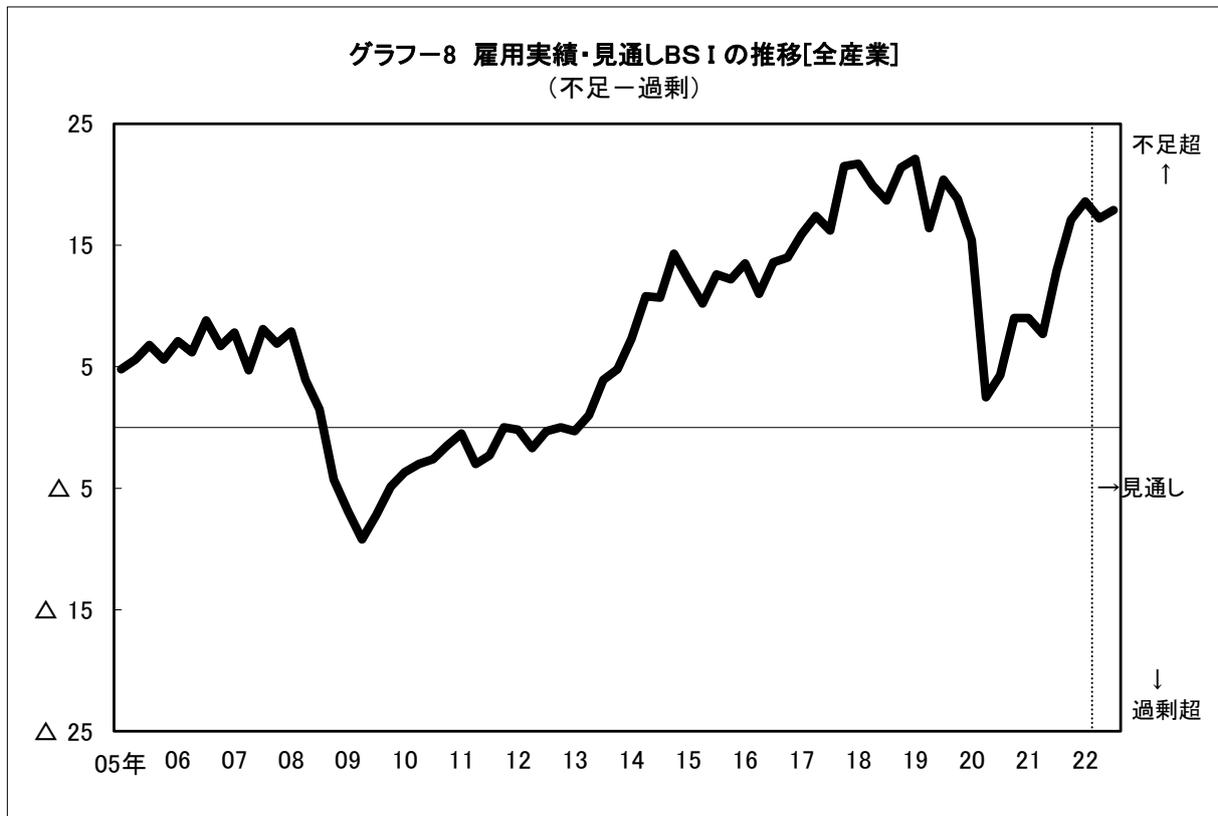
雇用BSI（全産業）は17.2（前回比△1.4低下）と4期ぶりに低下し、水準は37期（9年超）連続で「不足」超となった。非製造業は23.3（同+2.3上昇）と上昇したが、製造業は11.4（同△5.1低下）と低下した。業種別では、プラスチックで「適正」、運輸・倉庫、建設などで「不足」超となった。

先行きの雇用BSI（全産業）は、「不足」超が続く見込み。

	実績					見通し	
	21年		22年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比		
全産業	12.9	17.1	18.6	17.2	△1.4	17.9	0.7
製造業	9.1	13.6	16.5	11.4	△5.1	12.3	0.9
大企業	14.6	18.0	15.8	18.4	2.6	21.1	2.7
中小企業	7.6	12.2	16.7	9.9	△6.8	10.5	0.6
非製造業	17.0	20.9	21.0	23.3	2.3	23.8	0.5
大企業	20.4	18.2	21.0	23.2	2.2	23.1	△0.1
中小企業	12.2	25.0	21.0	23.5	2.5	24.5	1.0

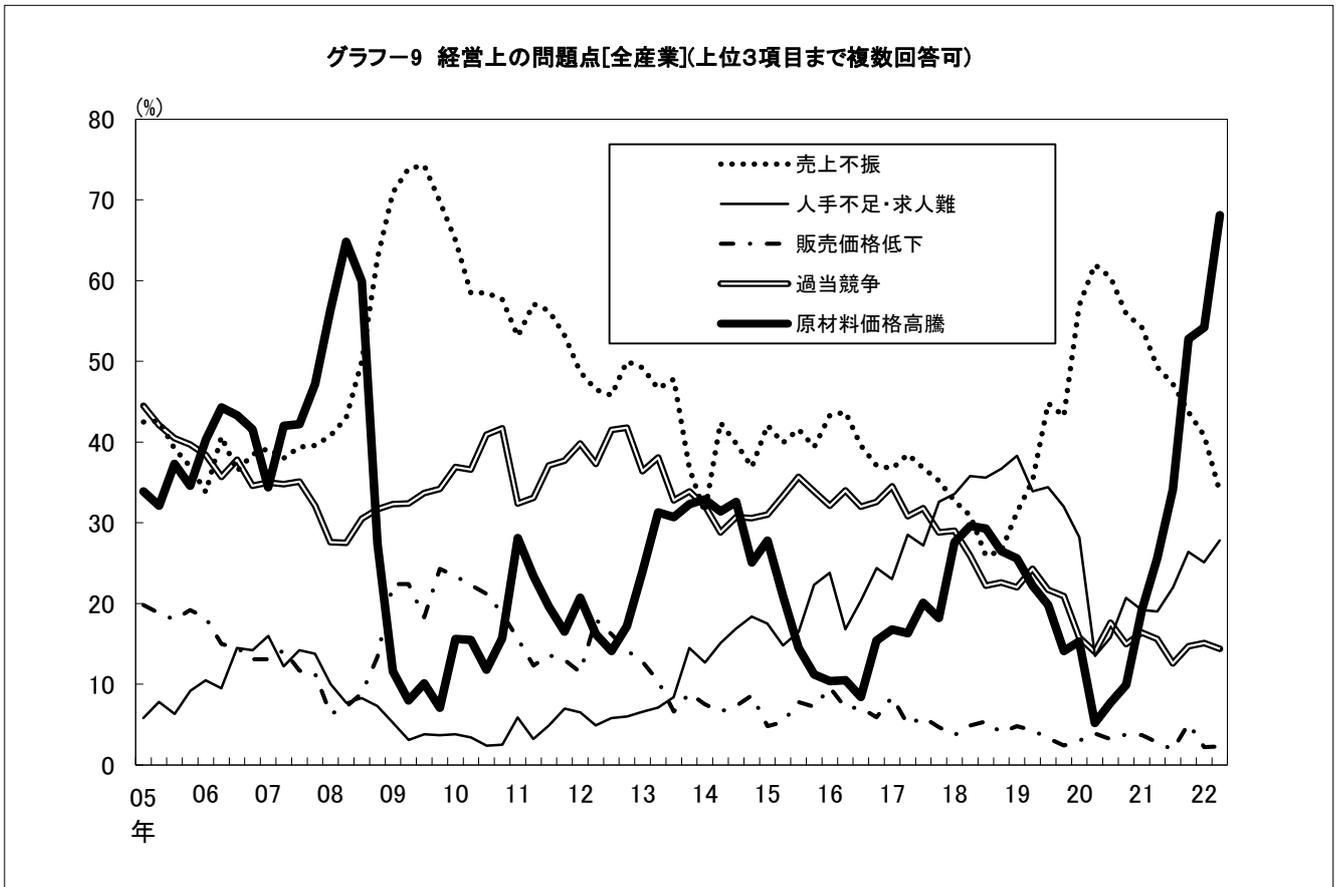
（注）BSIが大きいと人手不足であることを表す

	実績					見通し	
	21年		22年			7~9月	実績比
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	前回比		
食料品	9.5	11.9	17.5	18.8	1.3	16.7	△2.1
石油・化学	18.2	18.8	15.0	16.7	1.7	16.7	0.0
プラスチック	0.0	14.3	25.0	0.0	△25.0	0.0	0.0
窯業・土石	15.0	12.5	18.8	5.0	△13.8	5.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	22.7	27.3	25.0	30.0	5.0	35.0	5.0
金属製品	3.6	11.6	8.4	7.2	△1.2	3.6	△3.6
一般・精密機械	16.7	11.1	25.0	16.7	△8.3	16.7	0.0
電気機械	△12.5	0.0	0.0	7.2	7.2	14.3	7.1
輸送用機械	5.6	16.7	14.3	5.6	△8.7	11.1	5.5
その他製造	4.6	11.1	15.0	△4.6	△19.6	0.0	4.6
建設	29.4	33.3	40.0	30.8	△9.2	34.6	3.8
運輸・倉庫	18.2	25.0	21.5	31.8	10.3	31.8	0.0
卸売	14.7	11.6	13.7	16.7	3.0	19.4	2.7
小売	21.5	13.4	14.3	20.6	6.3	17.7	△2.9
ホテル・旅館	△5.0	20.0	5.6	16.7	11.1	16.7	0.0
サービス	16.1	21.7	22.0	24.3	2.3	24.3	0.0



10. 経営上の問題点（グラフ9）

経営上の問題点は、「原材料価格高騰」を挙げる先が大幅に増加し、同項目として過去最高を更新した。



(井上 夕香)

○ B S I とは

- ・ B S I とは Business Survey Index (業況判断指数) の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・ B S I は次の式で求める。
- ・ A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A + B + C = 100$ とした時、 $B S I = A + (1/2) B - 50 = (1/2) (A - C)$
- ・ この結果、B S I がプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2022年4～6月期の全産業の業況判断を例にとると、B S I は▲0.5であるが、これは「好転」企業の割合26.2%、「悪化」企業の割合27.1%であることから $B S I = (26.2 - 27.1) / 2 = \blacktriangle 0.5$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、B S I が大きいと在庫過大・人手不足、小さいと在庫不足・雇用過剰であることを表す。

業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

(単位：社)

	合計	本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	216	198	18	75	141
製造業	111	99	12	19	92
食料品	24	20	4	8	16
石油・化学	9	6	3	2	7
プラスチック	7	6	1	1	6
窯業・土石	11	11	0	1	10
鉄鋼・非鉄金属	10	10	0	0	10
金属製品	14	11	3	3	11
一般・精密機械	9	9	0	2	7
電気機械	7	7	0	0	7
輸送用機械	9	9	0	2	7
その他製造	11	10	1	0	11
非製造業	105	99	6	56	49
建設	13	12	1	4	9
運輸・倉庫	11	11	0	2	9
卸売	19	17	2	8	11
小売	17	17	0	12	5
ホテル・旅館	9	8	1	6	3
サービス	36	34	2	24	12

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施期間… 配付：2022年 6月 1日
回収：2022年 7月 12日
4. 回答状況… 調査対象企業 556社
内有効回答数 216社
有効回答率 38.8%
5. 項目および対象期間
 - ① 2022年4～6月期の業況実績
 - * 前年同期比
 - 売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
 - * 前四半期比
 - 業況判断、販売価格、仕入価格
 - ② 2022年7～9月期の見通し
 - * 前年同期比
 - 売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
 - * 前四半期比
 - 業況判断、販売価格、仕入価格
 - ③ 設備投資
 - 2021年度実績額
 - 2022年度期初計画額
 - 2022年度6月末時点修正計画額